

「サッポロ・オープンデータGIS大賞」 一連の行事を終えて



2016年5月23日
特定非営利活動法人Digital北海道研究会
副理事長 藤原 達也

1 企画趣旨

- ◆札幌市都市計画課の現況図・航空写真・都市計画基礎調査（編集要する）を使用したオープンデータハッカソン・アイデアソンを実施し、札幌市の街づくりに貢献することを目的とする
- ◆当研究会は本企画を「オープンガバメント」を進めるための一手段として考え、各団体や企業（VLED、Microsoft、W3C）が、当地において集中的にイベントを実施し計画中である「オープンデータ ハッカソン・アイデアソン」と協力ですすめる
- ◆当研究会は、これらの団体・機関と連携をとり、さらに新たな企業団体などの参加のもとで、地理空間情報ならびにGISの有用性を以ってオープンガバメントの取り組みを一層に増進できる施策展開の一つとして“**サッポロ・オープンデータGIS大賞**”を企画立案し、併せて「オープンデータ」を提唱し活動する
- ◆この構想は、インフラ整備とデータサービスの二本立てを計画するが、当研究会は「データ運用サービス」を、主たる目的とし、インフラ（ハード面）整備については、他の企業団体の協力のもとにおこなう
- ◆これらの活動をベースとし「北海道オープンデータ推進協議会」の設立を2016年夏季へ向けて計画する

2 開催概要



名称 : サッポロ・オープンデータGIS大賞

*二つのテーマに分かれます。

①アイデアソン & ハッカソン

a. アイデアソン 2016年1月15日(日)~2月10日(木)

b. ハッカソン 2016年2月27日(土)

②セミナー & シンポジウム 2016年3月18日(金)

開催期間 : 2015年1月15日~2016年3月18日

開催場所 : ①ハッカソン

クリプトン・フューチャー・メディア株式会社・会議室

<http://www.crypton.co.jp/cfm/pages/aboutus#access>

②セミナー & シンポジウム

札幌・アパホテル(T K Pガーデンシティ札幌駅前 ホール2C) 札幌市中央区北2条西2-19 TKP札幌ビル

<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-sapporo/access/>

主催 : 特定非営利活動法人Digital北海道研究会

共催 : クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

後援(予定) : 総務省北海道総合通信局 国土交通省国土地理院北海道地方測量部 北海道 札幌市
一般財団法人さっぽろ産業振興財団 一般社団法人北海道リージョナルリサーチ
一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構(略称:VLED) 一般社団法人地理情報システム学会
特定非営利活動法人札幌市IT振興普及推進協議会

協力 : 経済産業省北海道経済産業局 NTTグループ

2 開催概要(2)



①札幌市都市計画課のGISデータを使用したアイデアソン・ハッカソンの実施

アイデアソン・ハッカソンを開催しGISデータの活用を、観光・防災・教育へのオープンデータ利用の価値を見出し、夫々に賞を設けイベント効果を促します。

・2016年1月から『サッポロ・オープンデータGIS大賞』を開催致します。NPO法人Digital北海道研究会（北海道札幌市、理事長：橋本雄一）は、「アイデアソン・ハッカソン」をクリプトン・フューチャー・メディア株式会社（本社：北海道札幌市）のご協力のもと実施します。

【アイデアソン】 応募期間 2016年1月10日（日）～2月10日（水）
■企画書による提出（パワーポイント等）

【ハッカソン】 開催日 2016年2月27日（土）10:00～18:00 昼食・休憩あり

- 会 場 クリプトン・フューチャー・メディア会議室
- GISデータは札幌市の都市計画現況図と航空写真、民間企業が提供するデータを使用します
- 2016年1月からDigital北海道研究会のサーバからDLを可能とします
- オープンデータ：提供予定団体
 - ・札幌市都市計画課、札幌市関連
 - ・NTT空間情報（株）
 - ・NPO法人Digital北海道研究会
- 技術協力：（株）NTTドコモ

【GIS大賞】
本イベントの優秀な方には、「Digital北海道研究会賞」、「クリプトン・フューチャー・メディア賞」、「NTTグループ賞」等を計画し、2016年3月18日（金）に開催の「オープン データ・セミナー&シンポジウム」会場において表彰します。

2 開催概要(3)



②セミナー & シンポジウムの開催 ～オープンガバメントに向けて～

http://202.122.139.65/sapporo_opendata_gis/seminar_and_symposium.html

- ・日 時 : 2016年3月18日 (金) 13:00~17:00 受付13:00
- ・会 場 : 札幌・アバホテル (TKPガーデンシティ札幌駅前 ホール2C) 札幌市中央区北2条西2-19 TKP札幌ビル

【セミナー】

<http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-sapporo/access/>

- 主催者挨拶 13:15~13:20
- 来賓ご挨拶 13:20~13:25
- 基調講演 1 13:25~14:15
東京大学 大学院情報学環 教授 越塚 登 様
「オープンデータの現状と今後」
オープンデータの意義と、いくつかの典型的な事例、
内閣官房の電子行政オープンデータ実務者会合における取組 (data.go.jp)
歩行者移動支援オープンデータ (国交省)
公共交通オープンデータ (公共交通オープンデータ協議会)
札幌観光オープンデータ (札幌オープンデータ協議会)
一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構(VLED)
- 基調講演 2 14:15~15:05
国土地理院参事官 村上 広史 様
「国土地理院のオープンデータに関する取組」
国土地理院は、オープンデータに関する政府の取組が
具体化する以前から、地理空間情報の公開に取り組んできたが、
政府標準利用規約の決定を踏まえ、その取組を加速させている。
本講演では国土地理院の最近の関連施策を紹介する。



越塚 登 氏



村上 広史 氏

【休憩・珈琲ブレイク】 15:05~15:15

【パネルディスカッション】 15:15~16:05

セミナー基調講演講師を交えたパネルディスカッション

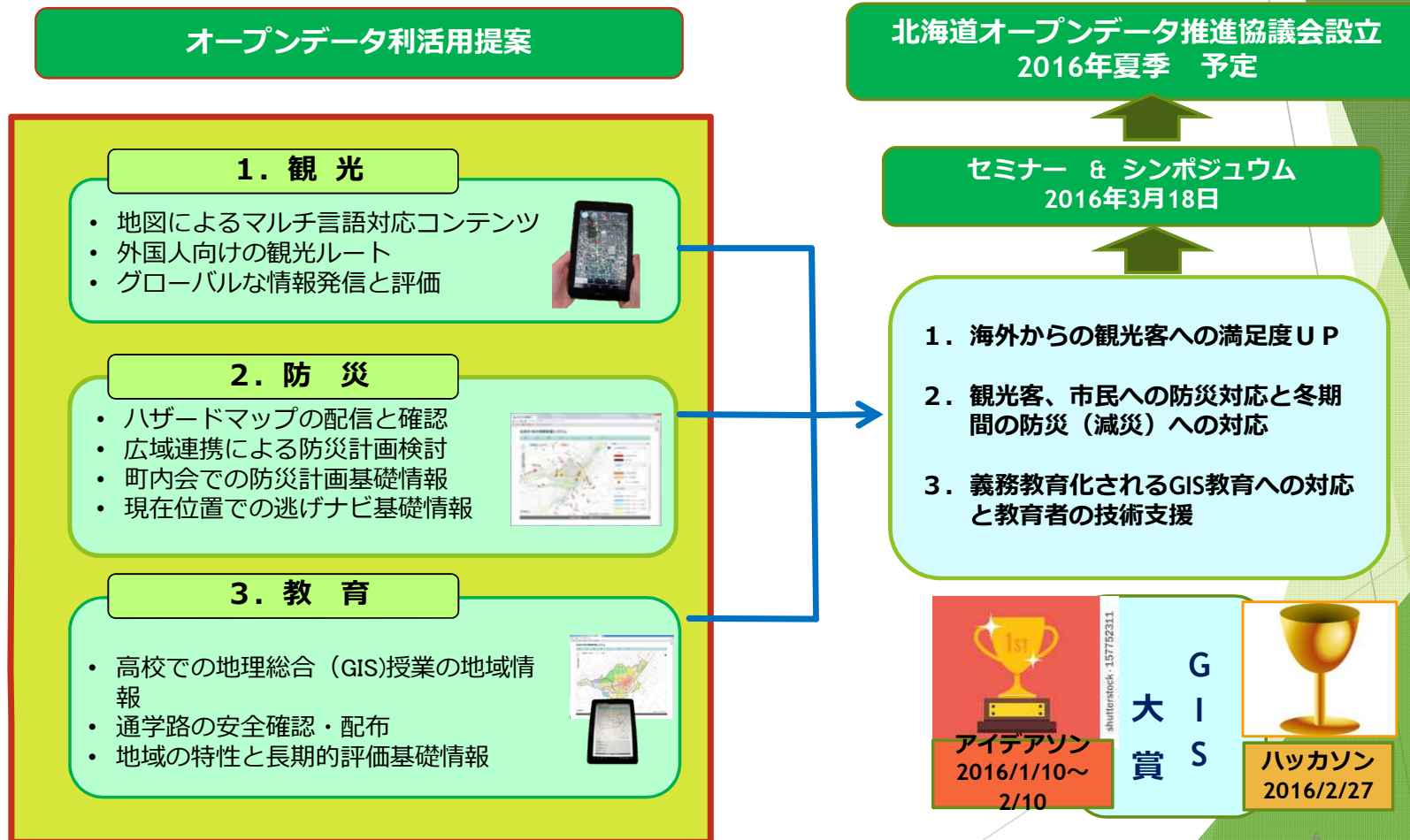
- パネリスト
・越塚 登 様 (東京大学大学院情報学環 教授・VLED理事)
・村上 広史 様 (国土交通省国土地理院参事官)
・伊藤 博之 様 (クリプトン・フューチャー・メディア(株) 代表取締役)
・金子 正美 様 (酪農学園大学 環境共生学類・環境GIS研究室 教授・NPO法人Digital北海道研究会副理事長)
- モデレーター
・橋本 雄一 様 (北海道大学大学院文学研究科・文学部 教授・NPO法人Digital北海道研究会理事長)

【GIS大賞 表彰式】 16:10~16:30

- アイデアソン・ハッカソンに参加された優秀者への表彰をパネルディスカッションの方から授与します

3 サッポロ・オープンデータGIS大賞のテーマ

本企画におけるオープンデータ利活用のテーマを **1. 観光** **2. 防災** **3. 教育**とし、この3つのテーマのアイデアソン・ハッカソンを実施した後、セミナー & シンポジウムの開催を経て**北海道オープンデータ推進協議会**の設立を目指す。



4 アイデアソン報告



【アイデアソン】

(1) 募集期間 平成28年1月15日～2月20日

(2) 応募作品数 9点

応募アイデアソン

- 1 札幌防災マッシュアップGIS
- 2 道内医療機関マップ
- 3 みんなの公園マップ札幌版
- 4 ぷらっと行きたい札幌スーパー銭湯
- 5 おたま～小樽観光マップ～
- 6 防災教育支援アプリManavi
- 7 サイバー北海道開拓の村スタンプラリー
- 8 相対的被害状況予想地図
- 9 なまら便利なGISバスマップ相対的被害状況予想地図

5 ハッカソン報告



【ハッカソン】

- (1)開催日 平成 28 年 2 月 27 日 (土)
- (2)会 場 クリプトン・フューチャー・メディア株式会社
- (3)参加者数 37名 * 7チーム

7チームがハッカソンを実施しプレゼンを実施した。後日、審査を行い、優秀作品として各賞を決定しセミナー&シンポジウム開催の会場にて賞を授与することとした。

ハッカソン参加・受賞

ハッカソン名	URL	GIS大賞
札幌防災マッシュアップGIS	http://sapporo.mapzak.jp/	Digital 北海道賞
市内医療機関マップ	http://koukita.github.io/zendou_hospital	
みんなの公園マップ札幌版	http://sapporoparkmap.day-journal.com/	
ぱらっと行きたい札幌スーパー銭湯	http://nabe8726.github.io/Onsen-Info-Sapporo/top.html	アイデアソン 特別賞
5たま〜小樽観光マップ〜	http://7.odhack.experimental.red/	クリプトン・フューチャー・メディア賞
防災教育支援アプリ ManaVi	http://www.snowwhite.hokkaido.jp/manavi/question/qlist	NTT グループ賞
よまら元気なGISバスマップ	提出なし	



6 セミナー&シンポジウム



① 主催者挨拶
特定非営利活動法人Digital北海道研究会
理事長 橋本 雄一



② 来賓ご挨拶
札幌市副市長 吉岡 亨 氏



③ 基調講演1 オープンデータの現状と今後
東京大学大学院情報学環 教授 越塚 登 氏



④ 基調講演2
国土地理院のオープンデータに関する取組
国土交通省国土地理院参事官 村上 広史氏



⑤ パネルディスカッション
～オープンガバメントに向けて～

7 GIS大賞表彰式・プレゼンテーション



受賞式の様子

GIS大賞表彰式・プレゼンテーション

ア. NTTグループ賞

「防災教育支援アプリManaVi」

イ. クリプトン・フューチャー・メディア賞

「おたま〜小樽観光マップ〜」

ウ. Digital北海道賞

「さっぽろ防災マッシュアップGIS」

エ. 特別賞 (アイデアソン)

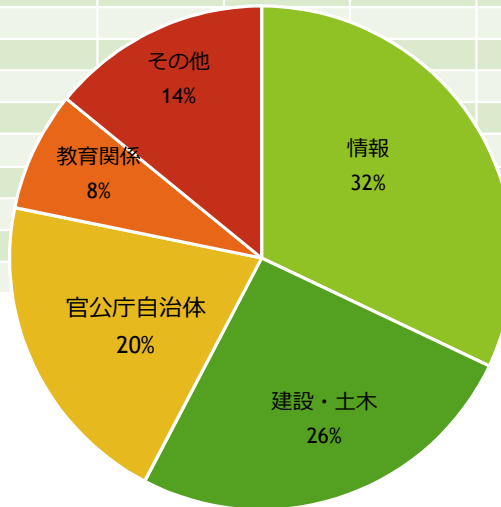
「ぷらっと行きたい札幌スーパー銭湯」

8 セミナー&シンポジウムの参加者内訳



参加者の内訳をみると民間企業が58%、官公庁自治体が20%、教育関係が8%でした。民間企業の中では、情報系の企業が32%を占め、オープンデータに対する関心の高さが伺えます。官公庁・自治体も20%の参加があり、議会等で忙しい時期のわりに多くご参加いただきました。

業種	人数
情報	25名
建設土木	20名
官公庁自治体	16名
教育関係	6名
その他	11名
合計	78名



9 「札幌オープンデータ推進プロジェクト」 委員名簿



委員長	北海道大学大学院文学研究科	教授	橋本 雄一
委員	株式会社ヒューネス	代表取締役社長	赤渕 明寛
	産学官研究フォーラム	事務局長	藤原 達也
	HRS株式会社	執行役員	時永 洋一
	シン技術コンサル	空間情報部課長	内村 博成
	株式会社ドーコン	技術推進本部	三好 達也
	HRS株式会社	情報企画室	鈴木 貴文

事務局	Digital北海道研究会	事務局長	渡會 敏明
	Digital北海道研究会	事務局	滝澤 藍

10 札幌市航空写真とデジタル現況図のオープンデータ実証実験

◆本企画に基づきオープンデータ推進のため環境整備・利用に関する実証実験を行うことで、札幌市としてオープンデータに取り
組むための参考として活用いただき、今後の**ガイドライン**とすることを目的とする。

- ① データの流通基盤整備とAPIの確立・標準化
- ② データの2次利用に関するルール
- ③ データの著作権
- ④ データ公開するために必要となるインフラ・ソフトウェア
- ⑤ 技術やインフラ整備における課題・問題
- ⑥ 自治体におけるオープンデータ利用事例
- ⑦ アイデアソン・ハッカソンを実行した検証 等

これら運用側・利用側に対してアンケートやヒアリングを実施することで、行政のオープンデータ取組みへの支援を行う。

NEXT

◆オープンガバメント

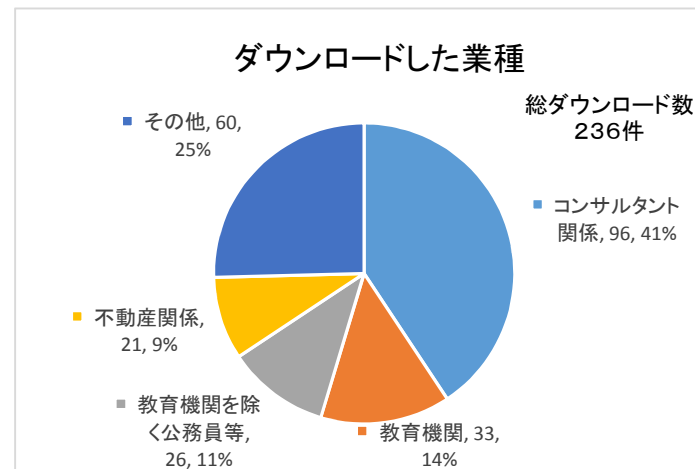
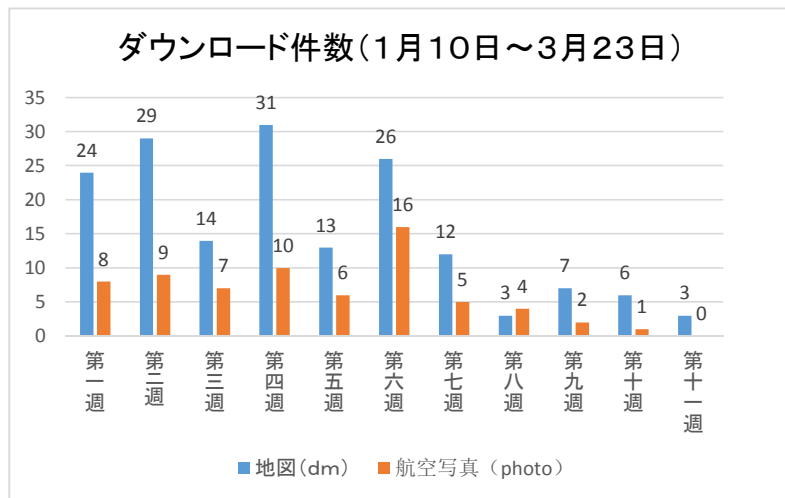
◆コンパクトシティやスマートシティへの提言素材



Digital HOKKAIDO

1 1 札幌市オープンデータ・ダウンロード結果

当研究会においては、2015年12月に札幌市との間で現況図等のオープンデータ化実証実験に関する連携協定を結びました。協定に基づいて2016年1月10日から3月30日の期間に札幌市が所有する現況図、空中写真、公表済みの都市計画に係る情報を一般に公開致しました。以下にデータの種類、ダウンロードの結果を月別に表と円グラフでまとめました。



1 2 まとめ



「サッポロ・オープンデータGIS大賞」の行事には、共催のクリプトン・フューチャー・メディア株式会社を始め、多くの後援団体、協力団体、協賛企業のご協力をいただきました。

3月18日に開催されたセミナー&シンポジウム当日は、**78名**の皆さまのご参加をいただきました。また札幌市と当研究会の間で結ばれた連携協定に基づくオープンデータの実証実験においては、**1月に91件、2月に119件、3月の現時点で26件**のダウンロードがあり、オープンデータに対する関心の高さがうかがえます。

Digital北海道研究会におきましては、今後も北海道におけるオープンデータの普及に向けて、皆様とともに尽力してまいります。